



第34回

つなげて言おう

～ and, but, or の使い方～

学習のポイント

- and, but を使って文をつなぐことができる
- or を使って文をつなぐことができる

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

■コミュニケーション

and

東京駅から大阪行きのおぞみ号に乗りました。止まる駅は、品川、新横浜、名古屋、京都、新大阪です。このようなときに、

This train will stop at Shinagawa. This train will stop at Shin-Yokohama. This train will stop at Nagoya ...

といちいち別の文を作って止まる駅を説明してゆくのでしょうか。これでは言うほうも大変ですが、聞くほうもわかっているところは飛ばして、止まる駅だけを言ってくれればそれでいいと思うことでしょう。このようなことは、私たちのコミュニケーションではよくあることです。

このようなときに大活躍するのが **and** です。この **and** を使えば、わかりきったことは飛ばして大事なことだけを言うことができます。上記の新幹線の停車駅も、

This train will stop at Shinagawa, Shin-Yokohama, Nagoya, Kyoto, and shin-Osaka.

たとえば、すっきりとそしてしっかりと情報を伝えることができます。

この **and** はいろいろな表現をつなげることができます。「将来はドイツ語とフランス語を学びたいです」と言いたいときには、

I want to study German in the future. (将来はドイツ語を学びたい)

I want to study French in the future. (将来はフランスを学びたい)

のGermanとFrenchをandで結んで、

I want to study German and French in the future.

(将来はドイツ語とフランス語を学びたいです)

たとえばよいのです。この**and**は物の名前だけでなく、様子もつなげることができます。例えば、自分の故郷の町は美しく平和であることを言いたいのであれば、

My hometown is pretty and peaceful. (私の故郷は美しく平和です)

と、**pretty**と**peaceful**をandで結べばいいわけです。動作の様子も**and**を使って結びつけること

ができます。

The ninja walked slowly and quietly. (忍者はゆっくりとそして静かに歩いた)

この **and** は文もつなげることができます。例えば、

I went to the supermarket. (私はスーパーに行きました)

I bought two cakes of tofu. (私は豆腐を2丁買いました)

を、**and**を使って1つの文にすることができます。異なっている部分だけを**and**でつなげばよいのです。

I went to the supermarket and bought two cakes of tofu.

(私はスーパーに行き、豆腐を2丁買いました)

but

世の中には、期待に反することも多いようです。例えば、新しいパソコンを買ったけれどもすぐに壊れた、などということはないでしょうか。普通ならば新しいパソコンであれば、そうやすやすとは壊れないと思うでしょう。しかし、そうではなかったということです。このように、普通ならばこうであるはずなのに、実際はそうではない、という気持ちを表すのが **but** です。

I bought a new computer. (私は新しいパソコンを買いました)

The new computer broke shortly. (その新しいパソコンはすぐに壊れました)

この2つの文は、**but** を使って以下のように表すことができます。

I bought a new computer but it broke shortly.

(私は新しいパソコンを買いましたが、すぐに壊れてしまいました)

同じように、「彼女のコートはとてもしゃれているけれど、価格は手ごろです」というようなことも **but** を使うと上手に表現できます。

Her coat is very fashionable but the price is reasonable.

この **but** は様子が異なる2つの語をつなげて使うこともできます。例えば、値段は高いけれども人気のあるレストランがあったとしましょう。その場合は、「値段が高い」という意味の **expensive** と「人気がある」という意味の **popular** をつなげて、

The restaurant is expensive but popular. (そのレストランは値段は高いが人気がある)

といえば簡潔に表現できます。

or

飛行機に乗っていると客室乗務員 (**flight attendant**) が紅茶とコーヒーのポットを手に持って、**Tea or coffee?** と聞きながらやってきます。これは **Do you want tea or coffee?** を簡単にした表現ですが、言わんとしていることは、「お茶にしますか、それとも、コーヒーにしますか? (どちらか1つを選んでください)」という意味です。この場合、そう聞かれたほうはお茶かコーヒー

のどちらかを選ぶのであって、両方をお願いすることはありません。このように、**or** は2つのうちから1つを選ぶこと（二者択一）を意味しています。

チーズケーキとストロベリーケーキを示して、どちらかのケーキを選んでもらうときには、

Would you like cheesecake or strawberry cake?

（チーズケーキになさいますか、それともストロベリーケーキになさいますか？）

と聞けばいいこととなります。科目の中には「選択必修」という科目があります。例えば、「日本史と世界史のどちらかを選択しなければならない」というのがこれに当たります。その場合は、

We must take Japanese history or world history.

（私たちは日本史か世界史を履修しなければなりません）

と表現できます。

A or B を使った、似たような表現を以下に挙げておきます。どれも A か B のどちらか一方を選ぶことを意味しています。

You can choose rice or bread. （ライスかパンのどちらかをお選びいただけます）

Philip will come to Japan in April or May. （フィリップは4月か5月に日本に来ます）

Do you want to eat it now or later? （今召し上がりますか、それとも後になさいますか）

■単語や表現

introduce

この **introduce** という動きを表す語は、**intro**（中に）と **duce**（導く）という2つの意味からできている語です。「(人が) (人を) (人に) 紹介する」という意味や、「(人が) (新しい物を) (人に) 紹介する、広める」などという意味で使われます。

I introduced Mr. Kawabuchi to Miss Hiroki at the party.

（私はパーティーで川淵さんを広木さんに紹介しました）

Let me quickly introduce myself to you. （手短かに自己紹介をさせてください）

Masaoka Shiki introduced baseball to the young people.

（正岡子規は野球を若い人々に紹介した）

New computer system will be introduced next year.

（新しいコンピューターシステムが来年導入される）

■英語のきまり

but は物の名前どうしをつなぐこともできますが、その意味するところは **and** とは全く反対の意味になります。例えば、登山の計画を立てていて、穂高岳と立山の両方の山に登るつもりであれば、

I will climb Mt. Hotakadake and Mt. Tateyama.

と言います。もしも、穂高岳には登るものの、立山には登らないのであれば、

I will climb Mt. Hotakadake but not Mt. Tateyama.

と言います。このように、**but**と**not**を組み合わせることで、「**A**は～だが、**B**は～ではない」ということが表現できます。

この **A but not B** を使った表現を以下に紹介しておきましょう。

Naomi likes red but not purple. (直美は赤は好きだけど紫は好きではない)

I can eat sashimi but not natto. (私は刺身は食べられるが納豆はだめです)

We will visit Kyoto and Nara but not Kobe this time.

(今回は京都と奈良には行きますが、神戸には行きません)

I saw Hina but not Ryo in the studio.

(日梨はスタジオで見かけたけれど、亮は見かけなかった)

